

# 第51期第1四半期決算発表 補足資料

(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

2018年7月31日



# I 2019年3月期（2018年4月～6月）決算情報 Summary

## 2019年3月期 第1四半期（2018年4月～6月）連結実績

売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は以下の通りとなりました。

売上高 3,128百万円、営業損失 ▲1百万円  
経常利益 6百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 13百万円

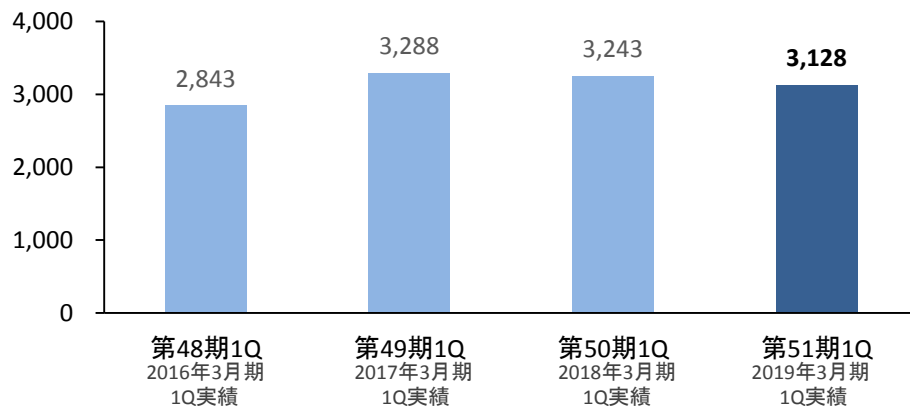
売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において減収減益となりました。

## 2019年3月期 通期（2018年4月～2019年3月）連結予想

レジデンス事業においては、在庫分譲マンションの完売と新規1棟売り分譲マンション2棟の供給を予定しており、不動産開発事業においても、分譲宅地の企画・開発・販売に加え、特に下半期において大型の商業・工業施設用地の引渡を予定しております。また、賃貸・管理等事業においては、リーシング活動の強化や既存賃貸物件の稼働率の向上及び新規賃貸管理物件の取得を目指すことに加え、他事業部と連携し、請負工事の受注獲得に注力してまいります。さらに、マテリアル事業では大都市圏を中心とした再開発事業など大規模建築部材や継続出荷の見込める建築部材の出荷が本格化される予定であります。これらの要因を総合的に勘案し、2019年3月期(第51期)通期の業績は、当初予想を据え置くことといたしました。

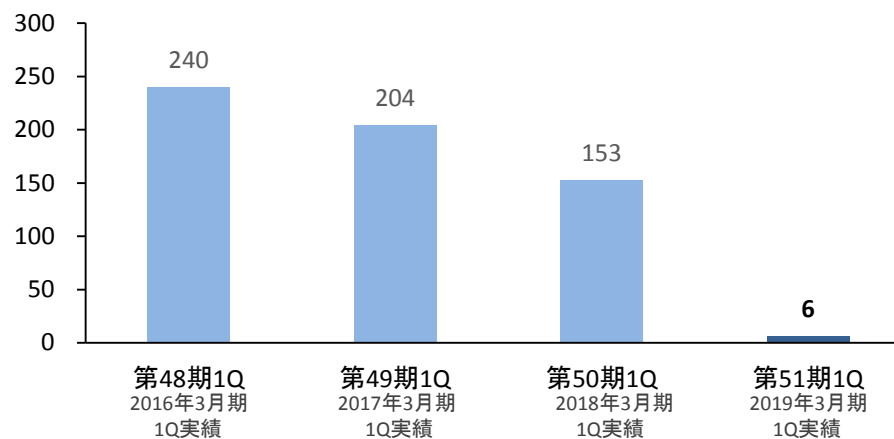
売上高 24,000百万円、営業利益 3,500百万円  
経常利益 3,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 2,200百万円  
普通配当 1株当たり 年42円




**■売上高(連結)**

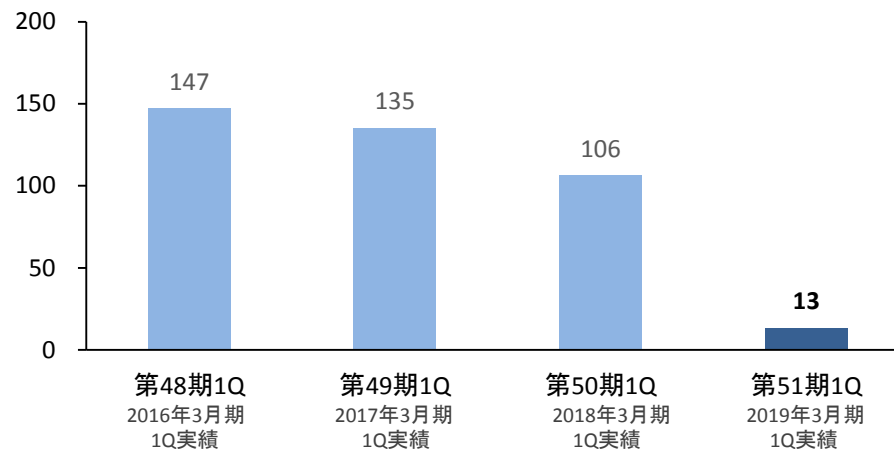
2019年3月期1Q実績 3,128百万円

(前期比 114百万円減)


**■経常利益(連結)**

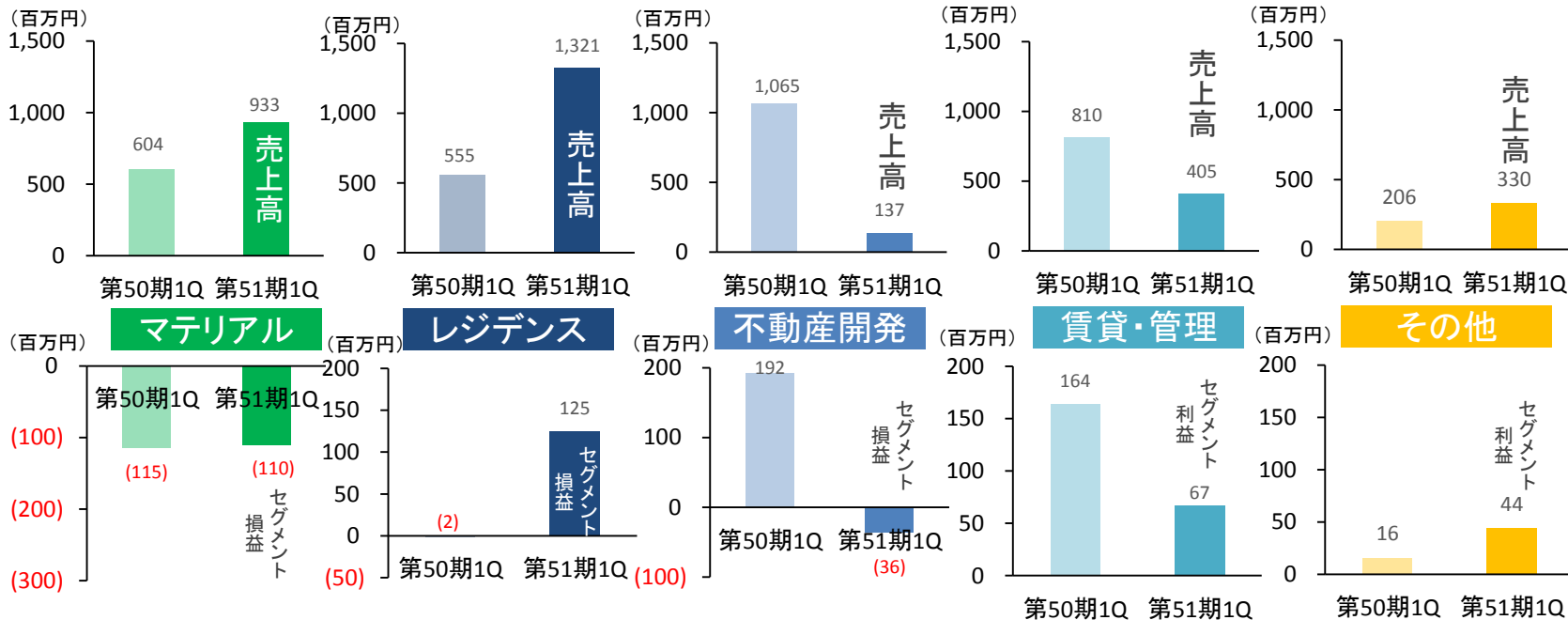
2019年3月期1Q実績 6百万円

(前期比 146百万円減)


**■親会社株主に帰属する当期純利益(連結)**

2019年3月期1Q実績 13百万円

(前期比 93百万円減)



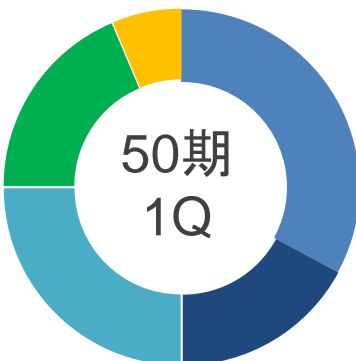
**増収(セグメント損失)**  
 遅延物件の建築部材売上が実現するが、新規物件の初期費用嵩む

**増収増益**  
 在庫分譲マンション引渡が順調に推移  
 広告宣伝費などの圧縮

**減収減益**  
 分譲宅地、商工業施設用地等の引渡遅延

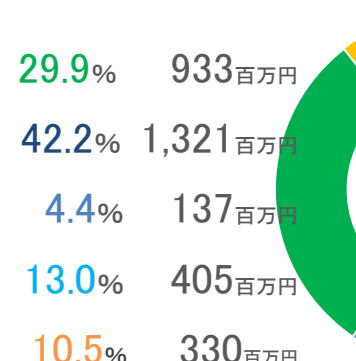
**減収減益**  
 建築等の工事請負売上減少

**増収増益**  
 缶飲料製造の売上増加

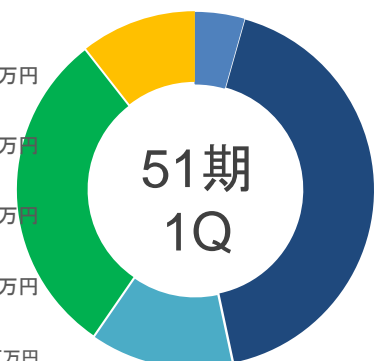


18.6% 604百万円  
 17.1% 555百万円  
 32.9% 1,065百万円  
 25.0% 810百万円  
 6.4% 206百万円

Material  
 Residence  
 Real Estate Development  
 Loans/Management  
 Others



29.9% 933百万円  
 42.2% 1,321百万円  
 4.4% 137百万円  
 13.0% 405百万円  
 10.5% 330百万円



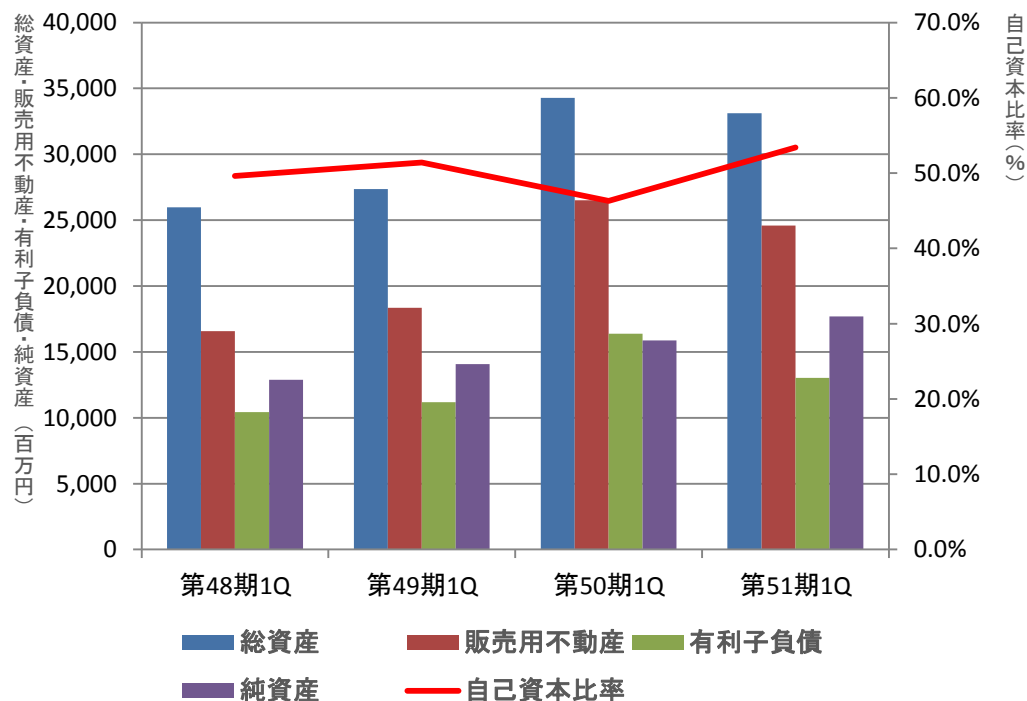
51期1Q

# IV 2019年3月期 第1四半期 (2018年4月～6月) BS Summary



Yoshicon Financial Results for the First Quarter  
of the fiscal year ending March 2019

連結 (単位:百万円)	2016年3月期1Q (第48期)	2017年3月期1Q (第49期)	2018年3月期1Q (第50期)	2019年3月期1Q (第51期)
総資産	25,965	27,353	34,278	<b>33,124</b>
販売用不動産	16,576	18,343	26,503	<b>24,601</b>
有利子負債	10,421	11,178	16,389	<b>13,025</b>
純資産	12,875	14,071	15,862	<b>17,695</b>
自己資本比率	49.6%	51.4%	46.3%	<b>53.4%</b>



## ◆ バランスシート

財務の着実な成長の実施

### ・総資産

財務バランスを考慮  
膨張でない確実な拡大を目指す

### ・販売用不動産

将来及び今期の売上原資の確保

### ・有利子負債

健全な財務を維持

### ・自己資本比率

盤石な財務比率を維持・継続



## V 2019年3月期（第51期）以降の主な物件状況について

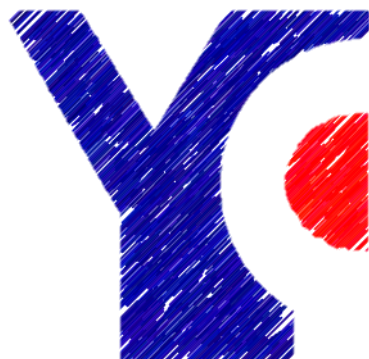
1. 静岡県 袋井市袋井IC前 約53,000坪 開発用地【リリース済】  
工場倉庫誘致(物流・製造業)・商業施設誘致等 地元自治体と調整のうえ推進中
2. 静岡県 田方郡函南町 約12,377坪  
宅地開発・商業施設誘致等 造成工事中 一部契約済み
3. 静岡県 静岡市駿河区  
新規一棟分譲マンション 55戸 契約済み ≪第51期下半期(2019年3月)供給予定≫
4. 静岡県 富士市御幸町  
新規一棟分譲マンション 63戸 契約済み ≪第51期下半期(2019年3月)供給予定≫
5. 静岡県 静岡市清水区(JR草薙駅前) 約1,700坪 開発用地  
共同住宅・商業施設誘致等 再開発を絡め開発を推進
6. 静岡県 静岡市清水区(JR清水駅前立地) 約1,400坪 開発用地【リリース済】  
東横インホテル 全246室 契約済み ≪第51期下半期(2019年2月)竣工予定≫
7. 静岡県 駿東郡清水町 約2,700坪  
分譲宅地開発
8. 静岡県 静岡市葵区七間町 約320坪  
賃貸用収益物件取得済 地上11階建
9. 静岡県 静岡市清水区西久保 約3,000坪  
商業施設・工業施設・倉庫誘致等 用地取得済み
10. 静岡県 静岡市清水区鳥坂 約5,800坪  
宅地開発・商業施設誘致等 用地取得済み



VISION

# 「総合街づくり企業 ヨシコン」

私たちは常に夢を持ち、改革を怠ることなく挑戦し、新たな企業価値を創造します。



## 資料に関する問い合わせ先

ヨシコン株式会社 経営管理本部

〒420-0034 静岡県静岡市葵区常磐町一丁目4番地の12 第一ヨシコン常磐町ビル

TEL:054-205-6363 FAX:054-205-6364

URL:<http://www.yoshicon.co.jp>

## 免責事項

本資料は情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2018年7月末の情報に基づいて作成されております。本資料の計画・予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、またその情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではありません。本資料に記載された内容は、予告なしに変更されることがあります。